

薬剤名・剤型 〔委託者名〕	有効成分および含有率（％）	作物名 （品種）	試験の種類 新・継続 の別	試験担当場所名 ＜＞は中間または実施中 （数）	試験設計〔対象雑草； ねらい〕 処理時期；薬量＜水量 l＞／a；処理方法等	今回判定	内 容
2. グリホサート 液剤 （ラウンドアップ）	グリホサートイ ソプロピルアミ ン塩………41％	ナ シ	適用性 継 続	栃木農試， 新潟農試， 広島農技果 研，佐賀果 試，熊本農 研果研。 (5)	〔雑草全般；10倍希釈〕 春期および夏期，雑草 生育期（草丈30 cm 程 度）；10倍液（40，50， 60ml 相当）＜0.4， 0.5，0.6 l＞；専用散 布器使用；茎葉処理。 対：ラウンドアップ液 剤 50ml＜2.5 l＞。	実	実）（前年どおり） 〔雑草全般（スギナを 除く）：10倍希釈〕 ・春～夏期，雑草生育 期（草丈30cm以下）。 ・10倍液の0.4～0.6 l／a 散布。 ・茎葉処理。 ・専用散布器使用。
		ブドウ	適用性 継 続	＜秋田果試 天王＞，＜石 川砂丘地農 試＞，＜大 阪農技＞， ＜福岡農総 試園研＞， ＜大分農 技＞。 (5)	〔雑草全般；処理時期の 拡大〕 （翌春の抑草効果） 秋冬期（落葉後11月中 下旬），雑草生育期 （草丈30cm以下）；25 ml＜2.5，5 l＞， 50 ml＜5 l＞；専用ノズ ル使用；茎葉処理。 対：プリグロックスL 液剤 80ml＜10 l＞。	－	（・翌春の調査を待って 判定する。）
		ナ シ	適用性 継 続	＜岩手園 試＞，＜茨 城農総セ園 研＞，＜石川 農総試＞， ＜鳥取園 試＞，＜熊本 農研果研＞。 (5)			
		オウト ウ	適用性 継 続	＜北海道中 央農試＞， ＜青森畑作 園試＞，＜秋 田果試＞， ＜山形園 試＞，＜福 島果試＞。 (5)			
〔日本モンサント〕							

薬剤名・剤型 〔委託者名〕	有効成分および含有率 (%)	作物名 (品種)	試験の 種類 新・継 の 別	試験担当 場所名 < >は中 間または実 施中 (数)	試験設計 〔対象雑草; ねらい〕 処理時期; 薬量<水量 l>/a; 処理方法等	今 回 判 定	内 容
2. グリホサート 液剤 (つづき) 〔日本モンサント〕		ブドウ	適用性 継 続	岩手園試大 迫, 長野中 信農試, 山 梨果試, 大 阪農技, 福 岡農総試園 研, 熊本農 研果研. (6)	〔スギナ; 草種の拡大〕 (年内および翌春の効 果) 春〜夏期, 1回, 生育 旺盛時; 200 ml の <2.5, 5, 10 l=12.5, 25, 50 倍処理 (少水 量散布は専用ノズル使 用)>; 茎葉処理. 対: パスタ液剤 100 ml<10 l>.	継	継)・効果の確認.
			薬 害 継 続	大阪農技, 福岡農総試 園研. (2)	〔薬害試験; 薬量増, 初 年目〕 ①夏期および秋期; 400→400ml, ②夏期; 1,000ml<10 l>; 土 壌処理.		
		ナシ	適用性 継 続	埼玉園試, 石川農総試, 愛知農総試 園研, 鳥取 園試, 高知 農技果試, 熊本農研果 研. (6)	〔スギナ; 草種の拡大〕 (年内および翌春の効 果) 春〜夏期, 1回, 生育 旺盛時; 200 ml の <2.5, 5, 10 l=12.5, 25, 50 倍処理 (少水 量散布は専用ノズル使 用)>; 茎葉処理. 対: パスタ液剤 100 ml<10 l>.		
			薬 害 継 続	埼玉園試, 石川農総試. (2)	〔薬害試験; 薬量増, 初 年目〕 ①夏期および秋期; 400→400ml, ②夏期; 1,000ml<10 l>; 土 壌処理.		
3. ANK-553 乳剤 (ゴーゴーサン 乳剤30) 〔ゴーゴーサン 普及会: 日本 サイアナミッ ド〕	ベンディメタリ ン……………30%	ブドウ	適用性 継 続	岩手園試大 迫, 新潟園 試, 大阪農 技. (3)	〔一年生雑草全般 (ツユ クサ, キク科を除く) ; 茎葉処理剤との体系 処理〕 前処理→春期雑草発生 前; 前処理→30, 40, 50 ml<10 l> 前処理 剤は, パスタ 50 ml ま たはハヤブサ 75 ml; 茎葉処理→土壌処理. 対: 前処理剤のみ.	実	(平成4年度判定のとおり) 実)〔一年生雑草全般 (但し, キク科, ツユ クサを除く)〕 ・春期, 雑草発生前. ・30~50 ml<10 l/a>. ・全面土壌処理.

薬剤名・剤型 〔委託者名〕	有効成分および含有率 (%)	作物名 (品種)	試験の種類 新・継続	試験担当場所名 <>は中間または実施中(数)	試験設計〔対象雑草； ねらい〕 処理時期；薬量<水量 l>/a；処理方法等	今回判定	内 容
4. BGX-816 水溶剤 (インパルス) 〔インパルス普及会；明治製菓〕	ビアラホス ……………8% グリホサート ……………16%	ブドウ	適用性 継続	北海道中央農試。 (1)	〔雑草全般；多年生雑草について寒地での効果確認〕 春期および夏期，雑草生育期（草丈30cm以下）；60，80，100 g <10 l>；茎葉処理。 対：プリグロックスL 液剤 80ml/<10 l>.	実・継続	（前年どおり） 実）〔雑草全般〕 ・春～夏期，雑草生育期（草丈30cm以下）。 ・一年生雑草対象：40～60 g， 多年生雑草対象：60～100 g/a， <10 l/a>。 ・茎葉処理。 （継）・多年生雑草の草種と薬量について。
5. Hoe-86610 液剤 (ハヤブサ) 〔ハヤブサ普及会；ヘキストジャパン〕	グルホシネート ……………8.5%	オウトウ	適用性 継続	北海道中央農試，青森畑作園試，秋田果試，山形園試，山梨果試， (5)	〔一年生雑草全般〕 春期および夏期，雑草生育期（草丈30cm以下）；40，50，75ml/<10～15 l>；茎葉処理。 対：プリグロックスL 液剤 80ml/<10～15 l>.	実・継続	実）〔一年生雑草全般〕 ・春～夏期，雑草生育期（草丈30cm以下）。 ・50～75ml/<10～15 l/a>。 ・茎葉処理。 （継）・40ml/aの効果確認。
6. Mon-8794 液剤 (ボラリス) 〔ボラリス普及会；日本モンサント〕	グリホサートイソプロピルアミン塩……………20%	ブドウ オウトウ	適用性 継続 適用性 継続	北海道中央農試。 (1) <北海道中央農試>，<青森畑作園試>，<秋田果試>，<山形園試>，<山梨果試>。 (5)	〔一年生雑草全般；寒地での水量拡大〕 春期および夏期，雑草生育期（草丈30cm以下）；30ml/<2.5，5 l>，40ml/<2.5 l>，50ml/<2.5，5 l>；専用ノズル使用；茎葉処理。 対：プリグロックスL 液剤 60ml/<10 l>。 〔一年生雑草全般；水量および処理時期の拡大〕 （翌春の抑草効果） 秋冬期（落葉後11月中下旬，雑草生育期（草丈30cm以下））；30ml/<2.5，5 l>，40ml/<2.5 l>，50ml/<2.5，5 l>；専用ノズル使用；茎葉処理。 対：プリグロックスL 液剤 60ml/<10 l>.	実 －	（前年どおり） 実）〔雑草全般（スギナを除く）〕 ・春～夏期，雑草生育期（草丈30cm以下）。 ・30～50ml/<2.5（専用ノズル使用）～5 l/a>。 ・茎葉処理。 （・翌春の調査を待って判定する）

薬剤名・剤型 〔委託者名〕	有効成分および含有率 (%)	作物名 (品種)	試験の種類 新・継 の別	試験担当場所名 <>は中間または実施中	試験設計 〔対象雑草; ねらい〕 処理時期; 薬量<産量 l>/a; 処理方法等	今回判定	内 容		
7. PR-084 液剤	ジクワット1.9% グリホサート リメシウム32%	ナ シ	適用性 継 続	岩手園試, 埼玉園試, 鳥取園試, 熊本農研果 研. (4)	〔雑草全般; 速効性〕 春期および夏期, 雑草 生育期 (草丈30cm以 下); 25, 50, 75ml <10l> (25ml は一 年生雑草対象); 茎葉 処理. 対: ラウンドアップ液 剤 50ml<10l>.	実	実) 〔雑草全般〕 ・春～夏期, 雑草生育 期 (草丈30cm以下). ・50～75ml/a <10 l/a>. ・一年生雑草対象の場 合は, 25ml/a<10 l/a>でも可.		
			薬 害 継 続	宮 城 園 試 (初年目), 鳥 取 園 試 (2年目). (2)	〔薬害試験〕 ①春期および夏期; 150 →150ml, ②春期また は夏期; 375ml <10 l>; 土壌処理. (前年の供試樹を使用)				
		ブドウ	適用性 新 規	北海道中央 農試, 秋田 果試天王, 大阪農技, 兵庫中央農 技, 岡山農 試. (5)	〔雑草全般; 速効性〕 春期および夏期, 雑草 生育期 (草丈30cm以 下); 25, 50, 75ml <10l> (25ml は一 年生雑草対象); 茎葉 処理. 対: ラウンドアップ液 剤 50ml<10l>.	実・継	実) 〔雑草全般〕 ・春～夏期, 雑草生育 期 (草丈30cm以下). ・50～75ml/a <10 l/a>. ・一年生雑草対象の場 合は, 25ml/a<10 l/a>でも可. 継) ・効果の確認.		
			薬 害 新 規	秋田果試天 王, 兵庫中 央農技. (2)	〔薬害試験〕 ①春期および夏期; 150 →150ml, ②春期また は夏期; 375 ml <10 l>; 土壌処理.				
		モ モ	適用性 新 規	福島果試, 愛知農総試 園研, 岡山 農試, 高知 農技果試, 佐賀果試. (5)	〔雑草全般; 速効性〕 春期および夏期, 雑草 生育期 (草丈30cm以 下); 25, 50, 75 ml <10l> (25ml は一 年生雑草対象); 茎葉 処理. 対: ラウンドアップ液 剤 50ml<10l>.				
			薬 害 新 規	愛知農総試 園研, 岡山 農試. (2)	〔薬害試験〕 ①春期および夏期; 150 →150ml, ②春期また は夏期; 375ml <10 l>; 土壌処理.				
		〔ゼネカ〕							

— 35 —

薬剤名・剤型 〔委託者名〕	有効成分および含有率 (%)	作物名 (品種)	試験の種類 新・継 の別	試験担当場所名 <>は中間または実施中 (例)	試験設計 〔対象雑草; ねらい〕 処理時期; 薬量<水量 l>/a; 処理方法等	今回判定	内 容
11. SL-161 水和剤 〔石原産業〕	フラザスルフロ ン……………1.3% ゲルホシネート ……………18.3%	ブドウ	適用性 継 続	山形 園試 (夏; 自主), 長野 果試 (夏; 自主), 新潟園試, 大阪農枝, 広島農枝果 研, 福岡農 総試園研. (6)	〔一年生雑草全般・多年 生小型イネ科雑草・多 年生広葉雑草〕 春期, 雑草生育期(草 丈20cm程度); 25, 30, 40 g<10~15 l>; 茎 葉処理. 対: パスタ液剤 50ml/ <10~15 l>.	実・継	実)〔雑草全般〕 ・春期, 雑草生育期 (草丈20cm以下). ・25~40 g/a <10~ 15 l/a>. ・茎葉処理. 継)・SL-160 水和剤 の薬害試験.
12. ULV-03 液剤 〔日本モンサ ント〕	グリホサートイ ソプロピルアミ ン塩……………6%	ブドウ	適用性 継 続	北海道中央 農試, 秋田 果試天王, 長野果試, 新潟園試. (4)	〔雑草全般〕 春期および夏期, 雑草 生育期(草丈30cm程 度); 300, 400, 500 ml <原液散布: 専用 散布器使用>; 茎葉処 理. 対: ラウンドアップ液 剤 50ml/ <2.5 l (専用ノズル使用)>.	実	(前年どおり) 実)〔雑草全般(スギナ を除く)〕 ・春~夏期, 雑草生育 期(草丈30cm以下). ・300~500ml/a <原 液散布: 専用散布器 使用>. ・茎葉処理. 注)・低薬量では, 散 布むらが出ることが あるので注意する.
		ナ シ	適用性 継 続	福島果試, 福岡農総試 園研. (2)			
		カ キ	適用性 新 規	愛知農総試 園研, 岐阜 農総研, 和 歌山果園試 紀北, 愛媛 果試, 福岡 農総試園研. (5)		実・継	実)〔雑草全般(スギナ を除く)〕 ・春~夏期, 雑草生育 期(草丈30cm以下). ・300~500ml/a <原 液散布: 専用散布器 使用. ・茎葉処理. 注)・低薬量では散布 むらが出ることがあ るので注意する. 継)・効果の確認.
		モ モ	適用性 新 規	宮城園試, 山形園試, 福島果試, 山梨果試, 岡山農試. (5)			

B. 生育調節剤

薬剤名・剤型 〔委託者名〕	有効成分および含有率 (%)	作物名 (品種)	試験の 種類 新・継 の別	試験担当場 所名 >は中 <間または実 施中 (数)	試験設計〔対象雑草; ねらい〕 処理時期; 薬量<水量 !>/a; 処理方法等	今 回 判 定	内 容
1. ジベレリン 水溶剤	ジベレリンA ₃ …………… 3.1%	ブドウ (ハニー シード レス)	適用性 自 主	秋田果試天 王.	〔着粒増加・果粒肥大〕	実 ・ 継	(前回どおり) 実)〔ブドウ(ハニーシ ードレス): 着粒増加 ・果粒肥大〕 ・満開3~6日後. ・100ppm. ・花(果)房浸漬. 継)・処理時期の確認. ・過密着対策について.
		ブドウ (安芸 クイーン)	適用性 自 主	秋田果試天 王.	〔無核化・果粒肥大〕	実 ・ 継	実)〔ブドウ(安芸クイ ーン): 無核化・果粒 肥大〕 ・第1回目(花房浸漬) 開花直前~満開3 日後, 10~25ppm. ・第2回目(果房浸漬) 満開10~15日後, 10~25ppm. 継)・処理時期および濃 度の確認.
		ブドウ (キング デラ)	適用性 新 規	果樹試安芸 津, 山梨果 試, 石川砂 丘地農試, 大阪農技. (4)	〔着粒安定・果粒肥大〕 1回目処理; 満開~満 開3日後, 2回目処理 ; 満開10~15日後; ① 無処理, ②50ppm→50ppm (果房浸漬), ③50ppm →50ppm(果房散布), ④50ppm→100ppm(果房 散布, 1回目処理は花 房浸漬).	実 ・ 継	実)〔ブドウ(キングデ ラ): 着粒安定・果粒 肥大〕 ・第1回目(花房浸漬) 満開~満開3日後, 50ppm. ・第2回目(果房浸漬 または果房散布) 満開10~15日後, 50~100ppm. 継)・処理時期および濃 度の確認.
		ブドウ (翠峰)	適用性 自 主	長野中信農 試, 山梨果 試, 石川砂 丘地農試, 三重農技伊 賀農業, 大 阪農技, 兵 庫中央農技, 岡山農試, 福岡農総試 園研.	〔無核化・果粒肥大〕 1回目処理; 満開時, 2回目処理; 満開10~ 11日後; ①無処理, ② 12.5ppm→25ppm, ③25ppm →25ppm(花房浸漬→果 房浸漬).	実 ・ 継	実)〔ブドウ(翠峰): 無核化・果粒肥大〕 ・第1回目(花房浸漬) 開花時~満開3日 後, 12.5~25ppm. ・第2回目(果房浸漬) 満開10~15日後, 25ppm. 継)・処理時期および濃 度の確認.

〔日本ジベレリ
ン研究会: 協
和醸酵工業〕

薬剤名・剤型 〔委託者名〕	有効成分および含有率 (%)	作物名 (品種)	試験の種類 新・継 の別	試験担当場所名 <は中 間または実 施中> (数)	試験設計 〔対象雑草; ねらい〕 処理時期; 薬量<水量 I>/a; 処理方法等	今回判定	内 容
1. ジベレリン 水溶剤 (つづき) 〔日本ジベレリン研究会: 協和醗酵工業〕		ブドウ (ハニーブラック)	適用性 自主	秋田県試天 王.	〔無核化・着粒安定〕	—	—
2. DNR-01 水和剤 (アプロン)	炭酸カルシウム ……………95%	カキ (西村早生)	作用性 新・規	果樹試芸芸 津. (1)	〔果面障害の軽減〕 混用する殺菌剤の種類 による検討. 詳細は一任. 希望希釈倍数 50倍, 100倍.	継	継)・効果の確認.
〔アプロン普及 会: 菱商農材〕			適用性 継 続	岐阜農総研, 和歌山果園 試紀北, 愛媛果試, 高知農技果試. (4)	〔果面障害の軽減〕 6月中～下旬; ①殺菌 剤, ②殺菌剤+100倍, ③殺菌剤+50倍; 殺菌 剤は慣行有機銅剤を希 望; 立木全面散布.		
3. MGC-140 液剤 (サンキャッチ 30S)	塩化コリン ……………30% 展着剤……………2%	スモモ (中晩生種)	適用性 継 続	埼玉園試, 山梨果試, 高知農技果 試. (3)	〔中晩生種の増糖・肥大〕 ①無処理, ②収穫開始30日前+15 日前, ③収穫開始15日 前+7日前; 600倍 <30I>; 立木全面散 布.	実・継	実)〔スモモ(中晩生種) : 果実の肥大促進〕 ・収穫開始30日前, 15 日前あるいは同15日 前, 7日目の2回散 布. ・600倍液<30I/a>. ・立木全面散布. 継)・効果の変動につい て.
〔三菱ガス化学〕							
4. NB-27 液剤 (フラスター)	メピコートクロ リド……………44%	ブドウ (巨峰)	適用性 継 続	長野中信農 試, 山梨果 試, 広島農 技果研, 福 岡農総試園 研, 大分農 技. (5)	〔遅伸び防止〕 (果実品質に対する影 響), (新梢登熟率と 翌春の発芽率) 花振り防止に, 新梢展 開葉7～8枚時, 500 倍処理樹を用いて検討 ; ①無処理, ②満開15 日後; 500倍, ③満開 35日後; 500倍, ④満 開50日後; 500倍; 立 木全面散布.	継	継)・効果の確認.
〔日本曹達〕							

薬剤名・剤型 〔委託者名〕	有効成分および含有率（％）	作物名 （品種）	試験の種類 新・継続 の別	試験担当場所名 ＜＞は中間または実施中（数）	試験設計〔対象雑草； ねらい〕 処理時期；薬量＜水量 l＞/a；処理方法等	今回判定	内 容
4. NB-27 液剤 （つづき） 〔日本曹達〕		（ピオーネ） （巨峰）	適用性 自 主	山梨果試 〔遅伸び防止〕，長野 中信農試 〔花振り防止〕．		－	－
		ナ シ	作用性 新 規	栃木農試， 長野南信農試，徳島果 試県北． （3）	〔予備枝（2年枝）上の 新梢の次年度花芽数増加〕 ①無処理，②満開60日 後；500倍，③満開80 日後；500倍；立木全 面散布．	－	－
5. PP-333 フロアブル剤 （バウンティ）	バクロブトラゾール……21.5％	オウトウ（露地）	＜5年度＞ 適用性 継 続 自 主	青森畑作園試，山形園試． （2） 秋田果試， 長野果試， 山梨果試． 連年；山形園試，長野果試．	〔新梢伸長抑制；収穫後散布〕 収穫後；2,000～1,000倍，1～2回；詳細は別途協議；立木全面散布．	実・継	実）〔オウトウ：新梢伸長抑制〕 ＊収穫2週間以前，立木全面散布 ・満開3～6週間後，1～2回． ・2,000～1,000倍． ＊収穫後，立木全面散布（雨よけ栽培を含む露地栽培） ・収穫後30日～50日，1回． ・1,000倍． ＊土壌処理 ・発芽前． ・20～40ml/a＜20l/a＞． 注）・それぞれの散布は併用しない． ・樹勢の弱い樹には使用しない． （継）・収穫直後～1ヶ月後散布の効果確認． ・年間使用回数および連年処理の影響について．
			適用性 継 続	青森畑作園試＜翌春＞，秋田果試＜翌春＞，＜山形園試＞，＜山梨果試＞． （4）			
		オウトウ（ハウス）	適用性 継 続 自 主	秋田果試＜翌春＞，＜山形園試＞． （2） H4，H5；宇都宮大学． H5；山形園試．			
〔バウンティ・トリミッド協議会：ゼネカ〕							

薬剤名・剤型 〔委託者名〕	有効成分および含有率 (%)	作物名 (品種)	試験の 種類 新・継 の 別	試験担当 場所 ＜＞は中 間または実 施中 (敬)	試験設計 〔対象雑草； ねらい〕 処理時期；薬量＜水量 ／＞a；処理方法等	今 回 判 定	内 容
5. PP-333 フロアブル剤 (つづき) 〔バウンティ ・トリミッ ド協議会： ゼネカ〕		カ キ	適用性 自 主	和歌山果園 試紀北.		—	—
6. RIC-1 液剤 〔ロイヤルイン ダストリーズ〕	海藻ホモジネー ト	モ モ	適用性 継 続	福島果試， 長野果試， 山梨果試， 愛知農総試 園研，岡山 農試. (5)	〔果実肥大・品質向上〕 (樹齢に応じた薬量) ①無処理，②5月上中 旬，6月上中旬，7月 上中旬の3回；2,000 倍茎葉処理，③3月中 旬；20～50m ^l /土壌処 理および同上の時期 3,000倍茎葉処理；土 壌処理は，4年生樹20 m ^l ，6年生樹30m ^l ， 8年生樹40m ^l ，10年 生樹50m ^l /樹．降雨 時500～200倍，通常 3,000～1,000倍で灌 水処理.	継	〔継〕・効果の確認.
7. TMP-941 水溶液	amino-ethoxy-vinylglycine……15%	ナ シ	適用性 新 規	赤ナシ；岩 手園試， 茨城農総 セ園研， 埼玉園試， 徳島果試 県北，佐 賀果試. (5) 青ナシ；長 野南信農 試，新潟 園試，鳥 取園試. (3)	〔収穫前落果防止〕 ①無処理，②収穫10日 前；2,000倍(75ppm)， ③収穫10日前；1,000 倍(150ppm)，④収穫5 日前；2,000倍(75 ppm)，⑤収穫5日前； 1,000倍(150ppm)； 展着剤加用(収穫1週 間以前に落果が始まっ た場合は，その時点か ら開始)；立木全面散 布.	継	〔継〕・効果の確認.
8. TS-303 液剤 〔バル企画〕	ブラシノステロ イドの中のTS -303 …100ppm含有	落葉一 般(ブ ドウ， ナシ， スモモ)	作用性 新 規	千葉大学 (ブドウ， ナシ)，山 梨果試(ブ ドウ，スモ モ). (2)	〔受精結実促進による着 果向上〕 開花始めの5～10日前； ①無処理，②0.01ppm したたり落ちる程度； 展着剤加用；立木(枝 別)全面散布；詳細は 別途協議.	—	—

C. 展 着 剤

薬剤名・剤型 〔委託者名〕	有効成分および含有率 (%)	作物名 (品種)	試験の 種 類 新・継 別	試験担当場 所名 <は中 >は実 施中	試験設計 〔対象雑草； ねらい〕 処理時期；薬量<水量 I>/a；処理方法等	今 回 判 定	内 容
1. NSA-11 液剤 (ラビデン3S)	ポリオキシエチ レンアルキルエ ーテル…8.8% ポリオキシエチ レン脂肪酸エス テル…3.0% ジオクチルスル ホコハク酸ナト リウム…1.4%	ブドウ (デラ ウェア)	適用性 新 規	長野中信農 試、広島農 技果研. (2)	〔生育調節剤の効力に及 ぼす加用効果(無種子 化)〕 (付着性、消泡性の検 討) 満開14日前および同10 日後；①ジベレリン水 溶剤 100ppm，②ジベレ リン水溶剤 100ppm + NSA-11 10,000 倍， ③ジベレリン水溶剤 100ppm + NSA-11 5,000 倍，④ジベレリ ン水溶剤 100ppm + ラビ デンSS液剤 10,000倍 ；花房浸漬，果房浸漬 または散布。	—	—
		ブドウ (巨峰)	適用性 新 規	長野中信農 試、広島農 技果研. (2)	〔生育調節剤の効力に及 ぼす加用効果(着粒増 加)〕 (付着性、消泡性の検 討) 新梢展開葉 7～8 枚時； ①フラスター液剤 500 倍，②フラスター液剤 500 倍 + NSA-11 10,000 倍，③フラス ター液剤 500 倍 + NSA -11 5,000 倍，④フラ スター液剤 500 倍 + ラ ビデンSS液剤 10,000 倍；立木全面散布。		

〔日本曹達〕

水田雑草の生態と防除 — 水稻作の雑草と除草剤解説 —

宮原益次／著
A5判 定価3,090円(税込)

水田雑草の発生特性、雑草害について著者40年の知見を網羅。
さらに水田における合理的で省力的・低コストの雑草防除に
ついて解説。

全国農村教育協会

〒110 東京都台東区台東1-26-6(植調会館)
Tel.03-3833-1821 Fax.03-3833-1665